

(鹿児島市)

世界最先端技術のフラクタルひよけで世界の都市を冷やします。

ドーハ国際園芸博覧会の日本国屋外出展にて設置されているフラクタルひよけ。ドバイCOP28 Biosphereや国連IOMイラクにてフラクタルひよけのワークショップを実施し、気候変動著しい国々へ発信しています。同技術は布、金属、紙の3種類を用意し、設置する場所の用途に応じて設計が可能であり、一般的なテントに比べ、風に強く、こもれびのような柔らかい光と影を落とし、不快な輻射熱が少ない居心地のよい日除けです。中東地域では10度近く空間を冷やした実績があります。



会社ロゴ

会社概要

2024年2月現在

■所在地	〒890-0082 鹿児島県鹿児島市紫原四丁目 32番12号	■代表者	代表取締役 保 照光
■TEL	099-251-2225	■設立	1983年(昭和58年)2月
■FAX	099-251-9546	■資本金	2,500万円
■E-Mail	mail@losfee.jp	■従業員数	9人
■URL	https://www.losfee.net/	■事業概要	フラクタルひよけの製造、販売
		■主要製品	フラクタルひよけ

フラクタルひよけ 布製 特許(再表2011/055476)

風に揺れ、木々のこもれびを再現した涼しく居心地のよいフラクタルひよけです。素材はテント布を使用し、住宅、商業施設、幼保施設、病院、リゾート施設などに多く採用されています。軽量で開閉もでき、季節に応じて居心地のよい屋外空間を提供します。風にゆらめく布製のフラクタルひよけは、木陰にいるような涼感を得ることができます。



布

フラクタルひよけ 紙製 (特許第6847485号)

室内でのブラインドでの利用や、農業、水産加工の現場でも採用されています。紙製のフラクタルひよけは、折り紙のように切断と折加工にて製作できることから、世界中だれでも利用することが可能です。気候変動時代において、だれも取り残さない、暑さ対策が可能となりました。教育分野、DIYなどの利用も可能です。



紙

フラクタルひよけ 金属製

金属製のフラクタルひよけは、建物のルーバーや、大規模建築を覆うことで省エネ効果も期待できます。メンテナンスが容易なことから、国内外の公共施設、公園、商業施設、美術館などにも実績があり、垂直に設置することで、目隠し用のフェンスとしても活用できます。風を40%通風することで風圧を軽減し、安全性を担保しています。



金属